

役員グループLINEの活用・今後の取組について

真鶴町老人クラブ連合会
連合会長 小林 芳子
事務局 岸 裕介



神奈川県 真鶴町の紹介



・人口6,505人(令和7年3月1日現在)

・65歳以上の人口2,985人

・高齢化率45.89%(神奈川県内1位)

・海と山に囲まれた自然環境や温暖な気候に恵まれており、自然豊かな場所！



真鶴町老人クラブ連合会概要

会員数 170名(令和7年3月現在)

クラブ数 8クラブ

創立日 昭和37年7月1日

【主な活動内容】

- ・パークゴルフ大会
- ・新年会
- ・旅行
- ・友愛活動



モデル事業を行った経緯

【役員負担の軽減】

- ・ 老人クラブ連合会役員同士の情報共有や伝達の効率化

【行政の思惑】

- ・ 高齢者のデジタルに関する技術向上により、情報格差の解消
- ・ ペーパーレス化の推進

*松田さんに頼まれたから・・・

事業概要・内容

- ・会場: 真鶴町民センター
- ・講師: (株)マーキュリー・伊勢田講師
- ・内容

	日にち	内容	参加人数
第一回	2024年9月5日(木)	<ul style="list-style-type: none">・ LINEの友達追加・ LINEのメッセージの送信・ LINEのグループ作成・ その他質疑応答	16名
第二回	2024年11月28日(木)	<ul style="list-style-type: none">・ パスワードの重要性について(講義)・ 安全なパスワードの作成・ その他質疑応答	23名

感想（良かった点・苦勞した点）

良かった点

- ・質疑応答の時間を長めに設けることで、各々が知りたい箇所を質問することができた
- ・参加者がスマホへの関心、意欲が増したこと
- ・同世代の方々に集まり、コミュニケーションをとりながら講座を受講することで楽しみながら学ぶことができたこと

苦勞した点

- ・ご家族がパスワードを管理していたり、ご家族からアプリやサイトの登録をしてはいけないといわれている方がいたこと

事業成果

1 役員の負担減少

イベントや研修会等の参加者報告、その他連絡事項でLINEグループを活用。
役員が事務局へ名簿等の提出に来庁するという手間が省けた。

2 事務局の負担減少

連絡事項をLINEで行うことで、WordやExcel等の資料作成が減った。

3 行政の取組推進

毎月の役員会通知を文章化によりペーパーレス化、LINEでの連絡により通話料金の削減。

今後の取組について

参加者から もっとスマホについて学びたい という声



来年度、神奈川県からの交付金を使用して定期的なスマホ教室を開催予定

(三年間で事業完了を目安)

<今後の目標>

- ・ZOOMで行うオンライン会議に参加できるようになる
- ・ネットショッピングができるようになる
- ・紙媒体の議事録の配布を撤廃
- ・防災力の向上→町の防災メールの推進
- ・多世代間交流→若者や子供たちが高齢者にスマホの使い方を教える機会を作る
- ・ご家族の理解を得る→参加者のご家族もご参加いただき、地域住民全体のネットリテラシーの向上

ご清聴ありがとうございました